

平成23年10月19日
国土交通省
九州地方整備局

大規模災害時の応援に関する協定の締結について ～2市1町が一堂に会し、九州地方整備局と協定を締結します～

国土交通省九州地方整備局長と鹿島市長、嬉野市長、太良町長は、災害対策基本法第77条に関して、国土交通省所管施設*（直轄施設を除く）に大規模な災害（暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火等による社会的な影響が大きい重大な自然災害）が発生し、または発生するおそれがある場合の応援に関する内容等を定め、被害の拡大や二次災害の防止を目的とし、大規模災害時の応援に関する協定を以下のとおり締結します。

この地域は昭和37年7月1日～8日にかけての梅雨前線による集中豪雨で、河川の氾濫や土砂災害が相次いで発生し、多数の死傷者や住宅の全半壊、公共施設等の損壊が生じました。

最近の東日本大震災や台風12号による広域的で甚大な災害の発生など、今後、このような広域的で大規模な災害の発生が懸念される中、隣接する2市1町が一堂に会し本協定を締結することは、防災機関同士の連携がより緊密になることが期待されます。

今回の協定では、過去の災害の教訓を基に、平常時より地域防災の要である自治体と九州地方整備局の双方が災害が発生した際の対応について共通の認識を持つことで、いざというときに、相互の連携・支援がより円滑に進むことが期待され、地域の安全安心が一層強化されると考えます。

※各自治体内の国土交通省所管の道路、河川、砂防などが適用対象となる。（指定行政機関の長等の応急措置）

- 日時 平成23年10月24日（月） 10時00分～
- 場所 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地
嬉野市役所（塩田庁舎）3階 3-2, 3-3会議室
- 取材 公開
- 内容 調印式及び記者会見
調印者 鹿島市長、嬉野市長、太良町長
九州地方整備局長（代理：佐賀国道事務所長）

問い合わせ先

国土交通省	九州地方整備局	佐賀国道事務所
副所長		原尻 克己（内線205）
管理第一課長		森田 浩志（内線431）
代表		0952（32）1151

参 考

災害対策基本法抜粋

第七十七条 指定行政機関の長及び指定地方行政機関の長は、災害が発生し、又はまさに発生しようとしているときは、法令又は防災計画の定めるところにより、その所掌事務に係る応急措置をすみやかに実施するとともに、都道府県及び市町村の実施する応急措置が的確かつ円滑に行なわれるようにするため、必要な施策を講じなければならない。

2 前項の場合において、応急措置を実施するため必要があると認めるときは、指定行政機関の長及び指定地方行政機関の長は、都道府県知事、市町村長又は指定公共機関若しくは指定地方公共機関に対し、応急措置の実施を要請し、又は指示することができる。

指定地方行政機関一覧（平成19年10月1日内閣府告示第634号）

沖縄総合事務局、管区警察局、総合通信局、沖縄総合通信事務所、財務局、水戸原子力事務所、地方厚生局、都道府県労働局、地方農政局、北海道農政事務所、森林管理局、経済産業局、産業保安監督部、那覇産業保安監督事務所、**地方整備局**、北海道開発局、地方運輸局、地方航空局、管区气象台、沖縄气象台、管区海上保安本部、地方環境事務所、地方防衛局

佐賀県内での協定締結状況

締結日	市町村名	備 考
H23. 5. 24	武雄市	
H23. 6. 6	多久市 小城市 大町町 江北町 白石町	
H23. 6. 30	唐津市 伊万里市	
H23. 7. 13	神埼市	
H23. 8. 5	上峰町	
H23. 8. 8	鳥栖市	
H23. 8. 10	みやき町	
H23. 8. 22	有田町	
H23. 10. 24	鹿島市 嬉野市 太良町	今回締結